

「赤坂氷川神社祭礼 神輿渡御」のご報告

9月16日（日曜日）に赤坂氷川神社の例大祭が行われました。心配していた天候もお陰様で、神輿を担ぐには程よい空模様の下、無事終わることが出来ました。

東京青年会議所港区委員会として、初めて神社祭礼に参加いたしました。港区JCメンバーのみならず他地区、メンバーの知人の方やご家族など総勢50名での参加となりました。

250人は必要な規模の神輿に対し、これだけの人数で協力できたことは、地元の方々にも喜んで頂きました。

赤坂氷川神社の祭礼は隔年で本祭り／陰祭りとなっており、今年

は陰祭りの年で神輿一基を地元に関係のある有志で神輿巡行を行いました。神輿を担ぐと言う機会は幼い頃以来というメンバーが多い中、それぞれ苦しい表情を見せながらも、心地良い汗を他のメンバーや地域の方々と流すことが出来ました。

楽しく盛り上げることも祭りや神輿担ぎの醍醐味ではありますが、目的を同じくし共に汗をかくという行動はJCの基本理念である「奉仕」、「修練」、「友情」にも似ているのではないかと考えています。

それに加えて神事としての意味合いや神輿担ぎの定義などを我々もさらに理解を深め、港区内はもとより他地域の祭礼事業にも積極的に参加し、地域貢献できるよう今後ますます努めていきたいと考えております。

来年は本祭りです。神輿の数も15基ほどになり、今年以上の盛り上がりが予想されます。

ご興味のある方はぜひご参加下さい。我々と一緒に気持ちの良い汗を流しましょう！

港区委員会 祭り実行委員長 吉岡聡一郎

